

# まち labo ハイスクール 第2回

**日 時** 令和6年8月25日（日） 18時00分～20時15分

**会 場** オンライン（ZOOM）

**参加者** 7名（高校生4名、教育委員会職員2名、慶應義塾大学生1名）

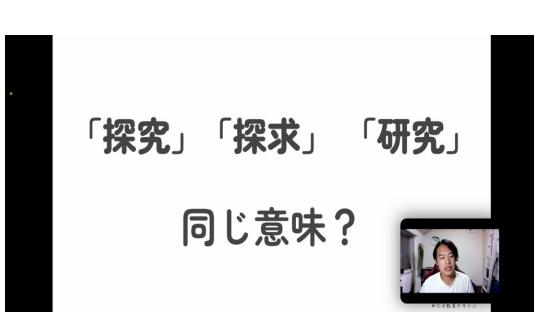
**内 容**

「鷺栖町高校生プロジェクト」の第2回は、前回の振り返り、「探究とは」についての説明・講師の過去の探究について紹介、第1回の目標に対する具体的な内容を考える流れで実施しました。

前回実施から少し時間が空き、また今回、初めて参加者全員が顔を合わせる日でもあったので、始めに改めて自己紹介をしました。

その後さっそく、前回自分たちが決めた目標に対して、具体的な内容を考えていくということで、一つのテーマにつき、3つのアクションを考えるというミッションが出されました。探究は山ほどあり、選択肢を1つに絞らず増やすことが大切だということで、参加者は悩みながらも真剣に取り組んでいました。ある程度個人の探究を進めた後、慶應義塾大学生から改めて、事業のテーマである「探究」とは何かということを、スライドを用いながら説明してもらいました。「探究」「探求」「研究」と、同じような言葉が並びますが、「探究」＝終わりがないもの、「探求」＝終わりがあるもの、「研究」＝答えがあるものと、それぞれに異なる意味があることがわかりました。また、大学生が過去に「魚」をテーマにして探究活動した内容を紹介してもらい、参加者は具体的な探究活動や、今後の見通しについて学ぶことができました。

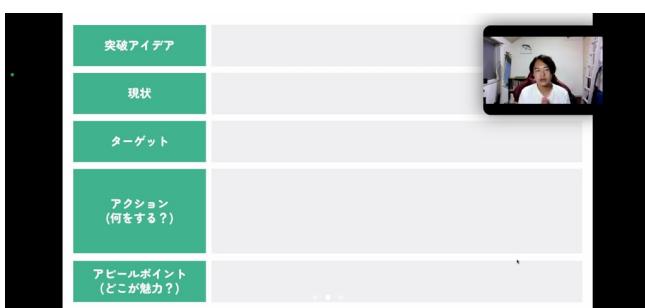
後半は、ブレイクアウトルームを作成し、大学生と高校生が一対一でアクションについて検討する時間を作りました。3つのアクションを考えるのに苦労していた高校生も、大学生からアドバイスをもらうことで新たな考えが生まれたようで、個別対応の後はペンを走らせる様子も見られました。次回以降、さらに目標の具現化に向けて進めていきます。



講師からの「探究」の説明



個別での探究



3つのアクションを考えるうえでの検討シート